

高岡市総合交通戦略施策事業の各事業達成状況について

凡例 ○：計画どおり実施された
 △：計画どおり実施されたが、課題が認められる
 ×：事業が廃止となった
 -：評価するまで事業が進捗していない

戦略名		実施事業名	事業主体	達成時期	評価	考察
【戦略1】 都市の成長を高める広域交通体系の構築						
戦略1-1 大都市圏との交通軸の強化	①	北陸新幹線の未整備区間の整備	国		○	令和4年度末北陸新幹線金沢・敦賀間開業予定 敦賀・新大阪間の環境アセス調査開始
	②	関西、中京方面への鉄道による利便性確保	交通事業者		-	
	③	東海北陸自動車道の暫定2車線区間の4車線化	国		○	全線4車線化に向け国、県に働きかけの継続
	④	関西方面への高速バス路線の整備	交通事業者	中期	○	高岡高速バスターミナルを経由する関西方面へのバス路線の運行
戦略1-2 飛越能地域との交通軸の強化	①	飛騨地方への高速バス路線の整備	交通事業者	中期	○	世界遺産バスの運行(H25～)、高山線の運行
	②	能登地方への高速バス路線の整備	交通事業者	中期	○	わくライナーの運行(H27～)
	③	能越自動車道の整備	国		○	事業化区間の整備促進と全線の早期整備に向け国、県に働きかけの継続 既存供用区間の4車線化に向け国、県に働きかけの継続
戦略1-3 県西部地域との交通軸の強化	①	県西部地域へのバス路線の整備	交通事業者	中期	△	利用者の減少により、バス路線が縮小傾向
	②	城端・氷見線地域公共交通総合連携計画事業の推進	市、交通事業者		○	網形成計画事の策定(H29.3)
戦略1-4 広域交通軸のハブ機能の構築	①	ハブ機能を持つ高速バス発着場の整備	市	短期	△	新高岡駅に高速バスの発着場が整備されたが、利用増が求められる
【戦略2】 市内を円滑に移動できる交通体系の構築						
戦略2-1 都心交通軸の強化	①	万葉線の延伸	市、交通事業者		-	
	②	高岡駅・新高岡駅間のバス路線の整備	交通事業者	短期	○	路線再編により両駅間を10～20分間隔のバス運行
	③	高岡駅・新高岡駅間のバス走行環境の改善	県、県警、市	短期	○	高岡駅から新高岡駅行きの区間において、交差点3地点を改善(速達性改善)
戦略2-2 都市交通軸の強化	①	バス路線の再編	交通事業者		△	再編されているものの利用者減、運転手不足による路線の統廃合が増加
	②	生活路線バス・公営バスの維持	市、交通事業者		△	利用者減、運転手不足により維持が困難になっている
	③	コミュニティバスの路線の改善	市		×	こみちの廃止(H30年3月末)
	④	高岡駅・西高岡駅間での並行在来線新駅の整備	県、市		○	高岡やぶなみ駅開業(H30年3月17日)
戦略2-3 公共交通不便・空白地域の改善	①	デマンドバス・タクシーの導入	市、交通事業者		-	
	②	地域バスの導入支援	市		○	小勢地区で維持
戦略2-4 観光を促進する交通環境の充実	①	歩いて楽しいまちづくりの推進	市	中期	○	歴史的町並み街道の整備
	②	レンタルサイクルの拡充	市、民間	中期	○	高岡駅、新高岡駅、伏木駅、雨晴駅周辺でレンタルサイクルの整備
	③	公共交通を活用した観光企画の充実	市、交通事業者		○	新高岡駅利用促進事業を推進

戦略名		実施事業名	事業主体	達成時期	評価	考察
【戦略3】安全・安心な交通環境とサービス水準の向上						
戦略3-1 交通モード間の乗り継ぎ改善	①	ダイヤの改善・相互調整	交通事業者		○	城端線は増便施行を実施：1日8便（H27～） あいの風とやま鉄道に変わり通常ダイヤが増加
	②	公共交通のシームレス化	交通事業者		○	高岡駅の橋上駅化、万葉線高岡駅の屋内化、EV・エスカレーターの整備により乗継改善
	③	サイクル&ライド駐輪場の整備	市、交通事業者		○	新高岡駅・高岡駅周辺に駐輪場整備
	④	相互利用可能な交通系ICカードの導入	市、交通事業者	中期	△	あいの風とやま鉄道、JR新高岡駅にICカード導入 万葉線で導入検討
戦略3-2 交通施設等の改善	①	車両の改修、新型車両への更新	交通事業者		-	
	②	駅等の待合環境の改善	交通事業者		○	高岡駅交通広場が整備され、改善
戦略3-3 情報提供手法の改善	①	公共交通情報提供システムの整備	県、市、交通事業者		○	とやまロケーションシステム運用開始（R1.11～）
	②	バスロケーションシステムの整備	市、交通事業者		△	接近表示設備の更新が課題
	③	高岡駅・新高岡駅における公共交通情報提供機能の充実	市、民間事業者	短期	○	高岡駅・新高岡駅等設置、維持・管理に課題
戦略3-4 公共交通等を活用したにぎわいの創出	①	公共交通イベント等の実施	市、交通事業者		○	各種イベント実施
	②	ラッピング車両の運行	市、交通事業者		○	城端・氷見線においてハットリくんラッピング列車（H16～）及び各市のラッピング列車（H24～H29）の運行、万葉線においてドラえもんトラムの運行（H24～）
戦略3-5 環境に配慮した車両、施設の改善	①	環境配慮型車両の運行	市、交通事業者		△	ハイブリッド路面電車試験運行（H26） LPGバスを活用した高岡市内周遊観光バス「まわるん」の運行（H27～H29）
	②	車両、施設のエコ化	交通事業者		△	更新時に適宜LED化を実施
	③	自転車通行帯の整備	市		-	
【戦略4】公共交通を利活用するライフスタイルへの転換						
戦略4-1 利用者意識の醸成	①	モビリティ・マネジメントの実施	市		△	公共交通マップの作成、市民ノーマイカーデーの実施、お試し回数券の配布等実施、各種サポーター組織結成 利用者意識の醸成を図る必要がある（M・M実施内容検討）
	②	公共交通利用誘導策の導入	市、交通事業者		○	サポーター加入で商店、飲食店でのインセンティブ
戦略4-2 都市機能の集約化	①	まちなかへの都市機能の集約	市		○	中心市街地活性化を推進 立地適正化計画策定（H30.10）：都市機能誘導地域を定め、集約化
	②	まちなか居住支援制度の推進	市		○	まちなか区域、居住誘導区域を定めた「たかおか暮らし支援事業」を実施 住宅取得やリフォーム支援
	③	まちなかイベントの実施	市		○	日本海高岡なべ祭り等各種イベント実施